

サラリーマンから起業家へ
転機となったハーバード留学

堀 相変わらずお忙しいそうで。
井上 いや、お互いさまでしょう(笑)。
堀 いつも親しくお付き合いさせて
いただいていますから、こういう席で
改まって話すのは不思議な感じがしま
すね。

井上 堀さんと親しくお付き合いす
るようになったのは、YEO(Young
Entrepreneurs' Organization 若手
起業家の世界組織)がきっかけでした。

堀 僕がYEOの日本支部の発足を
本部から依頼され、日本にいる同世代
の起業家を全部調べたんです。その頃
から井上さんはよく雑誌などに出てい
たので、住所を調べてYEO日本支部
発足パーティーの招待状を出した。そ
のパーティーが一九九五年の十月にア
メリカンクラブであって、共通の知人
がいたこともあり、YEOの運営を一
緒に頑張る形になりました。

いまでは一緒に家族旅行に行くよう
な関係になって、本当にお世話になっ
ています(笑)。

井上 そう考えると堀さんのお付
き合いも長いですね。YEOの設立の
頃は僕は創業六年目で、ちょうど
「Aoyama Flower Market」を始めた

頃でした。

堀 僕は創業から三年目、ハーバ
ード・ビジネス・スクールから帰ってき
て四年目です。

もともとは住友商事に在籍していま
したが、入社三年目一九八九年に社内
留学制度に運よく合格し、ハーバード・
ビジネス・スクールに応募したら、幸
いにも合格したんです。

もちろん、留学前は住友商事に在籍
していたので自分で事業を起そうと
は考えていませんでしたが、実際ハー
バード・ビジネス・スクールに行く
と、授業が想像以上におもしろかつたん
です。

井上 どんなことをやるんですか？
堀 ほとんどがケース・メソッド(事
例研究)で、使われる事例は現在のベ
ンチャー企業で実際にあったことばか
りです。自分が経営者ならどう判断し
どう行動するかを考えているとワクワ
クしてくるんです。

また、世界中から集まってきたクラ
スの仲間たちの多くは、「自分は起業し
、会社を成長させ、大企業にするんだ」
と熱く語り、実際、マイクロソフトの
ビル・ゲイツ氏など、起業して活躍し
ている卒業生がキャンパスに来て講演
をしてくれるんです。ゼロから創造し



パーク・コーレイ・シジョン社長

井上英明

いのうえ・ひであき 昭和38年佐賀県
生まれ。62年早稲田大学政治経済学部
卒業後、ニューヨークに渡り、会計事
務所に勤務。63年帰国後、イベント企
画会社の「パーク・コーレイ・シジョン」
を設立。翌年からフラワー・ビジネス
に参入。平成5年東京・南青山に
「Aoyama Flower Market」1号店を開
店。以後「Aoyama Flower Market」
を全国展開し続ける。

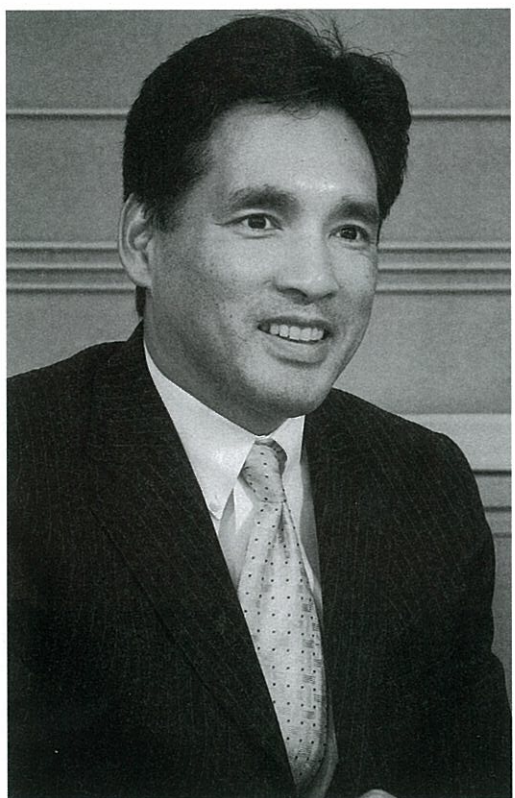
組織を栄えささせる道

ビジネス・スクールとフラワーショップ。

業界は違えども、若き日に経営者団体を組織・運営し、互いに切磋琢磨してきた堀義人氏と井上英明氏。

一代で起業した会社を成長・発展させてきた二人は、
ともに「何のために生きるのか、何のための会社なのか」を問い続けてきたと語る。
これまでの半生と併せ、組織を健全に導いていくためのスピリットについて語り合っていた。

◎対談——堀義人 & 井上英明



グロービス経営大学院学長兼
グロービス・キャピタル・
パートナーズ代表パートナー

堀義人

ほり・よしと 昭和37年茨城県生まれ。
61年京都大学工学部卒業後、住友商事
入社。平成3年ハーバード大学経営大
学院修士課程修了。翌4年7月住友商
事退社。同年8月にグロービスを設立。
若手起業家が集まる「日本YEO(Young
Entrepreneurs' Organization)」の
初代会長。アジア人として初めて世界
YEOの理事に就任。著書に「吾人の
任務」(東洋経済新報社刊)、「人生の
座標軸」(講談社刊)他多数。

ていくベンチャースピリットに感銘を
受け、「自分もできるんじゃないか」と
いう気持ちになったわけです。

井上 いま、堀さんは日本にいな
がらにしてMBA(Master of Business
Administration 経営管理修士)が
取得できるビジネス・スクールを運営
しています。そういう事業構想も留
学中にひらめたことですか。

堀 そうですね。キャンパスを見渡
した時、「こういうビジネス・スクール
を日本につくれないだろうか」と思い
ました。僕は留学の機会に恵まれてラ
ッキーだったけど、そういう機会がな
い人も夜間や土日に経営学を体系的に

学ぶ場をつくれれば、多くの方が受講す
るのではないかと。ハーバードで非常
にいい教育を受けたからこそ、それを
社会に貢献したいと思っただけです。

ところが、留学中は「君はできる！」
「君は経営者だ！」「君は二十一世紀の
リーダーだ！」と暗示をかけられ頑張
ったわけですが、日本に戻ってくると
一サラリーマンでしかないんですよ。

留学中に考えた三十くらいの事業計画
を住友商事へ新規事業として提案する
ものの、ことごとく却下されました。
この時が一番辛かったですね。もう自
分でやるしかないと思いました。
そうして九二年の七月三十一日に住

友商事を退社し、翌八月一日から僕の
起業家人生が始まったのです。

——花もワインのように

井上 僕は大学を出た後、一度アメ
リカで会計事務所勤務しました。世
界中を飛び回って、何かあったら独立
できるような仕事として選んだので
すが、いざ始めてみたら自分には向い
ていないと感じたんです。

堀 どういう点が？

井上 会計士が今年やる仕事って去
年の会計チェックじゃないですか。自
分はどちらかというと未来を読みたい
など。だから何かやりたいことがあつ